

『保健師ジャーナル』バックナンバーのご案内

バックナンバーの目次は、弊社のホームページ(<http://www.igaku-shoin.co.jp/>)でもご覧いただけます。

2018年10月号

特集：保健師がつくる地域共生社会

2017年の改正社会福祉法で「我が事・丸ごと」の包括的支援の理念が明確化された。課題を抱える個人や世帯に対する適切な支援が図られることとなる中、地域共生社会を理解し、保健師としてどのように関わればよいかについて考える。

2018年9月号

特集：現代の家族の理解と支援

現代では多様な価値観から家族の形や機能が変化し続けており、問題解決力が縮小している家族や健康の価値観の理解が難しい家族にも遭遇する。本特集では、改めて家族を理解するための諸理論や家族看護の実際を紹介し、現代の多様な家族への支援方法を考える。

2018年8月号

特集：多職種連携で取り組む 児童虐待防止対策

2018年4月に改正児童福祉法・児童虐待防止法が施行され、母子保健と児童福祉などとの連携がより重要となっている。本特集では、最近の児童虐待防止に係る動向を理解するとともに、組織横断による対策はどうあるべきか考える。

2018年7月号

特集：セルフ・ネグレクト事例の押さえるべきポイント

早期発見・支援・予防に活かす保健師の視点

セルフ・ネグレクト事例では、支援を拒否する本人と近隣住民との間で、保健師がジレンマを抱えることもある。本特集では、母子など高齢者以外の対象も含めたセルフ・ネグレクトの現状やその背景にある問題、支援のポイントを考える。

2018年6月号 特集：本場フィンランドのネウボラから学ぶ これからの子育て世代包括支援

2018年5月号 特集：「寄りあいワークショップ」の活用 住民主体のコミュニティ再生を目指して

2018年4月号 特集：データヘルス新時代

2018年3月号 特集：中長期的視点から災害時保健活動を再考する 東日本大震災の健康への影響と保健活動の展開

2018年2月号 特集：地域で予防する フレイル

2018年1月号 特集：保健師の継続教育を考える 大学院での学びは現場でどう活きるのか

2017年12月号 特集：これからのがん対策 保健師に求められる役割

2017年11月号 特集：生活習慣病の受診を促す保健指導 「受療行動促進モデルによる保健指導プログラム」の成果

バックナンバーのご注文について

2016年11月号以降のバックナンバーは医学書院受注センター(TEL.03-3817-5666, FAX.03-3885-0638)にご注文ください。
2016年10月号以前のバックナンバーは東亜ブック(TEL.03-5947-4781, FAX.03-3923-4539, E-mail:st@toabook.com, <http://www.toabook.com/>)にお問い合わせください。

2017年1月号以降の電子版は、医書.jp(<https://store.isho.jp/>)よりご購入いただけます。

